

## 情報ビジネス科

## ファイナンシャルプランニング2

対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	郡若好			実務経験	無	職種					

## 授業概要

個人の収支・負債・家族構成・資産状況などから、将来のライフプランニングに即した資金計画やアドバイス方法を学習する。

## 到達目標

顧客の収入・資産などを分析し、顧客のライフプランに合わせた資金運用を提案出来るようになることを目標とする。

## 授業方法

内容について説明、それに沿った問題を解き、解説しながら授業を進める。

## 成績評価方法

試験、課題、小テスト等を総合的に評価する。

## 履修上の注意

各項目を説明した後、課題に取り組むこと。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗により授業内容が前後する場合もある。開講時間が変更になる場合もある。

## 教科書教材

FP3級テキスト

回数	授業計画
第1回	ガイダンス(授業概要、目的、評価方法を理解できる)
第2回	ライフプランニング(人生におけるお金の動きを理解し、問題を解答することができる)
第3回	社会保険(社会保険を理解し、問題を解答することができる)

第4回	年金について(年金について理解し、問題を解答することができる)
第5回	税金・カード(税金・カードを理解し、問題を解答することができる)
第6回	保険の基礎・生命保険(保険の基礎・生命保険を理解し、問題を解答することができる)
第7回	損害保険・第三の保険（1）(損害保険・第三の保険を理解し、問題を解答することができる)
第8回	損害保険・第三の保険（2）(損害保険・第三の保険を理解し、問題を解答することができる)
第9回	金融・経済の基本(金融・経済の基本を理解し、問題を解答することができる)
第10回	債券・株式・投資信託(債券・株式・投資信託を理解し、問題を解答することができる)
第11回	その他の金融商品（1）(その他の金融商品を理解し、問題を解答することができる)
第12回	その他の金融商品（2）(その他の金融商品を理解し、問題を解答することができる)
第13回	「お金の循環」について(「お金の循環」についてを理解し、問題を解答することができる)
第14回	タックスプランニング(タックスプランニングを理解し、問題を解答することができる)
第15回	まとめ(これまでの授業の振り返り)